

令和7年度

上下水道事業年報
(水道事業)

R7.4.1 ~ R8.3.31

富山市上下水道局

概 要

【総面積】 1, 2 4 1. 7 0 k m²

【人口及び世帯数】

単位：世帯、人

地域	世帯数	男	女	計
富 山 地 域	150,229	151,781	159,501	311,282
大沢野地域	9,291	10,237	10,530	20,767
大 山 地 域	3,688	4,030	4,344	8,374
八 尾 地 域	7,471	8,525	8,779	17,304
婦 中 地 域	16,811	19,880	20,458	40,338
山 田 地 域	482	564	587	1,151
細 入 地 域	484	507	541	1,048
合 計	188,456	195,524	204,740	400,264

令和8年3月末現在 住民基本台帳の数値

～ 目 次 ～

第1編 水道事業

I 事業概要

1 令和7年度事業概要	1
2 業務統計	2

II 施設及び業務の概要

1 取水施設の概要	3～4
（水道施設概要図）	5
2 導・送・配水管延長	6
3 水源別配水量調べ	7
4 水質検査状況	8
5 給水工事受付状況	9
6 量水器取替状況、給水装置・配水施設 漏水修繕状況	9
7 震災対策	10

III 料金制度

1 水道料金及び加入金表	11
2 有収水量の用途別・段階別構成	12
3 定期検針地区別表	13
4 料金収納の状況	14

IV 財政統計

1 損益計算書	15
2 貸借対照表	16～17
3 費用構成表	18
4 供給単価及び給水原価	19
5 企業債の状況	19
6 経営分析	20～23

第1編 水道事業

I 事業概要

1 令和7年度事業概要

ア 給 水 状 況

本年度末の水道事業における給水人口は396,350人、給水栓数は199,453栓で、前年度に比べそれぞれ1,985人減少、385栓増加し、普及率は99.05%になった。
年間総配水量は49,087,135m³で、前年度に比べ503,790m³増加した。

イ 主要事業の成果

水道事業については、安全でおいしい水の供給、計画的な施設の整備更新と維持管理、経営の健全化等を目的として、各種施策を着実に推進した。

(ア) 安心、安全でおいしい水の安定的な供給

- ・ 流杉浄水場改築事業…水道水の安定供給を図るため、耐用年数を超過した機器（既設沈殿池フロキュレータ駆動機、既設2系沈殿池サンプリングポンプ、既設2系沈殿池エアードライヤー等）の取り替えを実施した。

(イ) 信頼性の高い配水システムの構築

- ・ 配水幹線の整備…老朽化が進む既設配水幹線の更新として、北部幹線、南部幹線、大沢野幹線を1.0km施工した。
- ・ 配水ブロックの整備…新たな水需要への対応と災害時の安定給水を図るため、岩稻等で3.5kmを新設した。
- ・ 配水管の整備…新規水需要に対応した配水管網の整備として0.2kmを新設するとともに、下水道等の他工事にあわせて0.5kmを更新した。
- ・ 老朽水道管の整備…漏水事故の発生、または、そのおそれのある老朽水道管を、岩瀬白山町、下大久保等で6.1km更新した。
- ・ 防災拠点機能の整備…大規模地震発生時に求められる応急復旧活動の充実を図るため、配水幹線と避難所等の給水拠点を結ぶ管路を、新庄町一丁目等で0.6km耐震化した。
- ・ 老朽給水管（鉛給水管）の更新…老朽水道管更新事業や防災拠点機能の整備工事にあわせて、犬島六丁目、上赤江町二丁目等で260件更新した。

ウ 財 政 状 況

本年度の収益的収支は、事業収益7,036,704,495円、事業費用6,628,060,338円で差し引き408,644,157円の当年度純利益が生じた。

資本的収支においては、資本的収入額2,554,766,305円、資本的支出額5,970,711,351円で、不足する額3,415,945,046円は、過年度分損益勘定留保資金1,535,392,497円、当年度分損益勘定留保資金1,598,410,732円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額282,141,817円で補填した。

2 業務統計

項 目		単位	令和7年度	令和6年度	令和5年度
給水区域内人口 (A)		人	400,162	402,229	404,745
給水区域内世帯数		世帯	188,394	186,886	185,415
給水人口 (B)		人	396,350	398,335	400,715
給水栓数 (C)		栓	199,453	199,068	197,823
普及率 (B/A)		%	99.05	99.03	99.00
配水量	総配水量 (D)	m ³	49,087,135	48,583,345	48,757,714
	1日平均配水量	m ³	134,485	133,105	133,218
	1日1人当たり 平均配水量	ℓ	339	334	332
有効水量	有収水量 (E)	m ³	43,287,981	43,109,547	43,423,307
	無収水量	m ³	1,021,390	1,050,269	1,037,407
	計 (F)	m ³	44,309,371	44,159,816	44,460,714
無効水量		m ³	4,777,764	4,423,529	4,297,001
有収率 (E/D)		%	88.19	88.73	89.06
有効率 (F/D)		%	90.27	90.89	91.19
供給単価 (1 m ³ あたり) (G/E)		円	129.70	129.15	128.44
給水原価 (1 m ³ あたり)		円	132.63	131.24	※134.56
給水収益 (G)		千円	5,614,618	5,567,648	5,577,158
配水管総延長		km	3,104.02	3,100.59	3,093.92

※「令和5年度 上下水道
事業年報」の数値を訂正

Ⅱ 施設及び業務の概要

1 取水施設（水源地：70か所）の概要

<令和7年度末>

	計 画 給 水 人 口 人	現 在 給 水 人 口 人	計 画 1 日 最 大 給 水 量 m ³ /日	取 水 施 設					
				水 源 名	取 水 地 点	水 源 別	計画取水量 m ³ /日	給水開始 年 月 日	施 設 規 模 (井戸深度等)
富 山 地 域		310,673		流杉水源	中滝字小野海浦割4番地先	表流水	142,302	S38.4	常西合口用水
				流杉水源	流杉591	浅井戸	7,589	S37.3	18.5m
				新保水源	栗山765-2	浅井戸	3,187	S38.3	15.5m
				西ノ番水源	西ノ番字南割33	浅井戸	2,988	S34.5	18.5m
富 山 地 域 小 計				4水源			156,066	m ³ /日	
大 沢 野 地 域		20,584		三井水源	高内1-1	深井戸	875	S16.4.1	40m
				不二水源	長附597	深井戸	1,394	S38.4.1	50m
				中央水源	高内116-1	深井戸	1,195	S38.4.1	55m
				上大久保第1水源	上大久保屋敷島割814-6	深井戸	1,394	S47.4.1	36m
				上大久保第2水源	上大久保茶畑割113-1	深井戸	996	H14.4.1	50m
				新村第1水源	新村82	深井戸	2,290	S54.7.1	70m
				新村第2水源	下大久保133	深井戸	2,290	S54.7.1	65m
				猪谷南部水源	猪谷中山割	湧水	81	S42.4.1	取水桝
				寺津水源	寺津片地割15-2	湧水	100	S43.4.1	取水桝
				猪谷北部水源	猪谷中山割52-36	湧水	37	S49.4.1	取水桝
大 沢 野 地 域 小 計				10水源			10,652	m ³ /日	
大 山 地 域	414,000	8,253	199,800	大山第2水源	上滝大東割2-4	深井戸	104	S39.3	75m
				大山第3水源	上滝陳林割19-1	深井戸	2,589	S47.7	50m
				大山第4水源	上滝陳林割71-1	深井戸	1,096	S57.7	50m
				大山第5水源	中大浦50	深井戸	968	S62.4	50m
				大山第6水源	善名101	深井戸	812	H6.4	70m
				大山第7水源	下大浦120-2	深井戸	767	H10.6	70m
				亀谷水源	亀谷字下平割50	深井戸	185	S47.11	31m
				粟巣野水源(2)	原字猫又割3-10	湧水	353	S60.1	取水桝
				粟巣野水源(3)	原(真川左岸)	湧水	353	S63.5	取水桝
				原水源	原中と四平割18-1	湧水	474	S48.3	取水桝
				岡田水源	岡田藤掛割1237-2	深井戸	32	S47.11	50m
				才覚地水源	才覚地	湧水	41	S42.11	
				中地山水源	中地山	湧水	61	S48.12	
				牧水源	牧	浅井戸	94	S47.11	
				小佐波水源	東小俣	表流水	1	S48.12	
大 山 地 域 小 計				15水源			7,930	m ³ /日	
八 尾 地 域		16,826		下井田新浄水場(第1水源)	八尾町黒田215-2	深井戸	2,689	S51.8.1	150m
				下井田新浄水場(第2水源)	八尾町黒田136-2	深井戸	1,494	S56.12.1	150m
				下井田新浄水場(第3水源)	八尾町黒田215-1	深井戸	2,988	H16.4.1	150m
				下井田新浄水場(第4水源)	八尾町寺家422-2	深井戸	3,173	H21.9.28	150m
				保内水源	八尾町高善寺砂田割353-3	深井戸	652	S49.11.1	80m
				田中水源	八尾町田中字五保田346-1	深井戸	871	S59.4.1	
				桐谷水源	八尾町桐谷字大亦22-1	湧水	31	S31.4.1	
				布谷第1水源	八尾町布谷字金山21-36	湧水	38	S52.12.25	
				布谷第2水源	八尾町布谷字小畑2633-4	湧水			
				平沢水源	八尾町草連坂字七十苅1-1	湧水	20	S63.5.1	
				東布谷水源	八尾町東布谷字鶴巻817-2	湧水	11	S64.1.1	
				三ツ松水源	八尾町倉ヶ谷字下久保田1543-2	湧水	13	H3.4.1	
				入谷水源	八尾町布谷字下間瀬634-1	湧水	54	H8.6.1	
				下仁歩水源	八尾町下仁歩字北山1641	湧水	41	H5.9.1	
				河西水源	八尾町柚木字平田30	湧水	27	H12.6.1	
八 尾 地 域 小 計				15水源			12,102	m ³ /日	

	計 画 給水人口 人	現 在 給水人口 人	計 画 1 日 最 給 水 量 m ³ /日	取 水 施 設					
				水 源 名	取 水 地 点	水 源 別	計画取水量 m ³ /日	給水開始 年 月 日	施 設 規 模 (井戸深度等)
婦 中 地 域		37,877		速星水源	婦中町速星975	深井戸	1,471	S32.4.1	100m
				羽根第2水源	婦中町羽根371	深井戸	1,249	S42.4.1	70m
				羽根第3水源	婦中町羽根617-1	深井戸	1,195	H8.12.25	100m
				東部第1(中島)水源	婦中町中島191	深井戸	1,295	S48.4.1	80m
				東部第2(田屋)水源	婦中町田屋237-1	深井戸	2,118	H6.11.7	100m
				東部第3水源	婦中町広田4191	深井戸	1,892	H18.5.22	100m
				上井沢第1水源	婦中町上井沢436-1	深井戸	1,147	S54.12.1	100m
				上井沢第2水源	婦中町上井沢67-1	深井戸	1,394	H5.1.10	100m
				道場水源	婦中町道場29	深井戸	1,118	S49.4.1	80m
				下井沢水源	婦中町下井沢760-3	深井戸	1,992	H27.11.4	100m
				10水源			14,871	m ³ /日	
婦中地域小計									
山 田 地 域		1,142		若土第1水源	山田若土字奥2226	伏流水	583	H3.4.1	11.5m
				若土第2水源	山田若土字奥2228	伏流水	583	H12.5	14.9m
				谷水源	山田谷18	湧水	20	S50.4.1	
山田地域小計				3水源			1,186	m ³ /日	
細 入 地 域		995		猪谷水源	猪谷西ノ平1-4	湧水	113	S37.3.31	
				片掛水源	片掛井ノ上172	湧水	86	S44.12.1	
				蟹寺第1水源	蟹寺山手933	湧水	77	S40.12.24	
				蟹寺第2水源	蟹寺山手533-2	湧水			
				蟹寺第3水源	蟹寺山手497-2	湧水			
				笹津水源	笹津大平796	湧水	46	S45.12.1	
				岩稲水源	岩稲中ノ谷1266-7	湧水	98	S46.11.1	
				石黒谷水源	榆原石黒谷200-65	湧水	予備	S35.4.1	
				脇谷水源	脇谷	表流水	予備		
				芦生水源	芦生	湧水	374		
				割山水源	割山	湧水	予備	新設	
				入道水源	庵谷入道146	湧水	40	S39.12.1	
				山口水源	庵谷山口24	湧水	40		
細入地域小計				13水源			874	m ³ /日	
合計	414,000人	396,350人	199,800m ³ /日	70水源			203,681	m ³ /日	

注) 主な水道施設について

水源(取水施設)・・・河川や井戸などの水源から、河川水(表流水、伏流水)や地下水などの水道原水を取水する地点(施設)

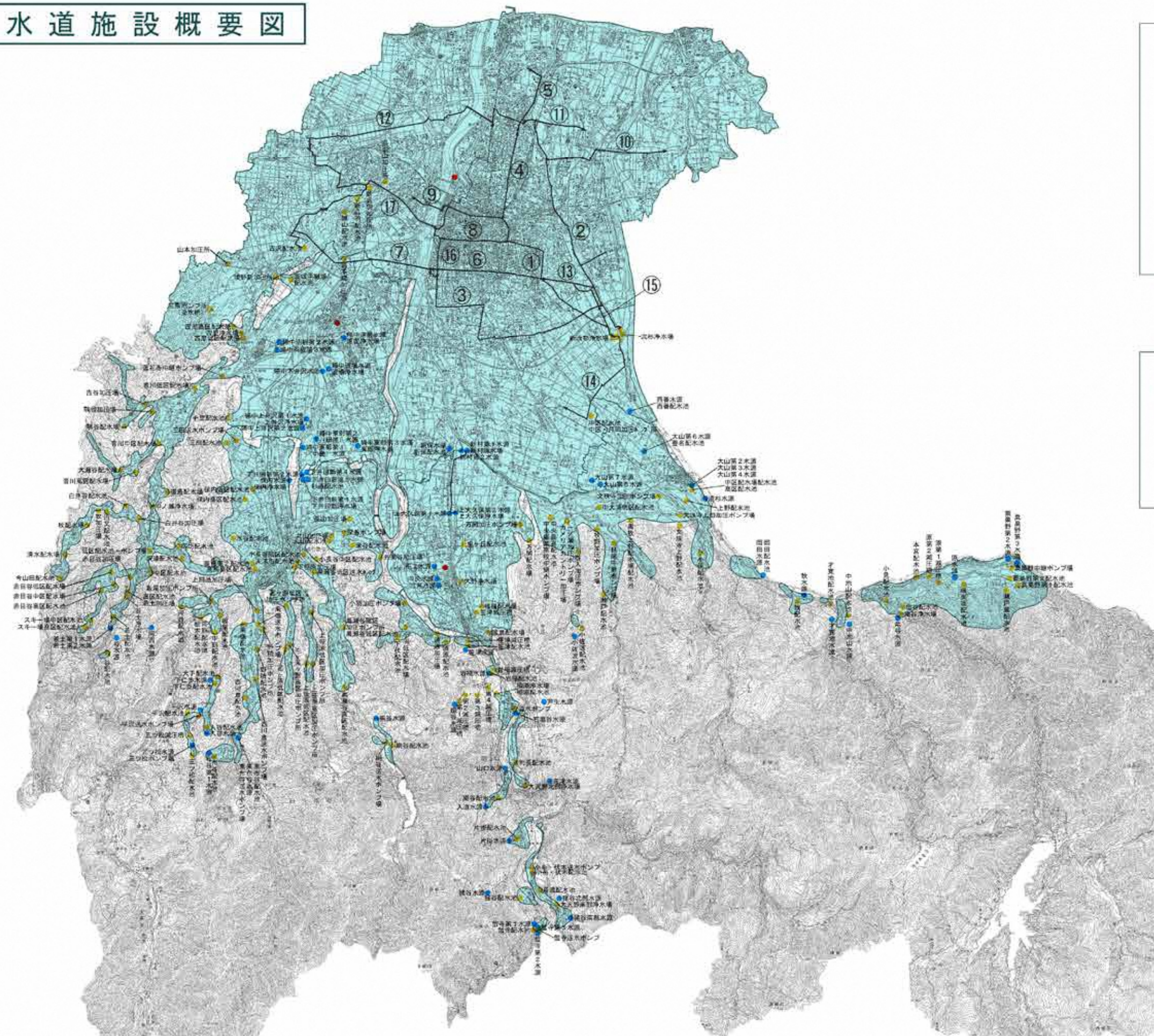
浄水施設・・・河川から取水した水や地下水などを浄化処理(消毒等)するための施設

配水池(配水施設)・・・浄水施設で浄化処理された浄水(水道水)を一時的に貯留し、家庭などへ供給するための施設

●地域別の主な水道施設数

地 域	水源(取水施設)	浄水施設	配水池
富 山	4	4	7
大 沢 野	10	4	15
大 山	15	11	21
八 尾	15	12	30
婦 中	10	5	15
山 田	3	2	20
細 入	13	7	8
合 計	70	45	116

水道施設概要図



【凡例】

- : 上水道区域
- : 水源
- : 施設
- : 配水幹線 (φ350以上)
- : 上下水道局・東・西上下水道サービスセンター

幹線名	口 径	有 限 長 度	区 間
① 中部幹線	φ 300～φ 400 527～425	1:13.57m KG-DP・DP (直管・メカ・直管・インロー)	天沼浄水場～天沼南町
② 北部幹線	φ 1,350～φ 500 540～504	1:4.19m KG-DP (φ 510～37)	天沼浄水場～天沼二丁目
③ 南部幹線	φ 300～φ 300 530～530	1:11.94m KG-DP	天沼浄水場～天沼町
④ 赤江幹線	φ 350～φ 450 420～410	1:4.38m KG-DP・DP-DP	天沼浄水場～天沼町二丁目
⑤ 岩瀬幹線	φ 350～φ 300 420～400	1:2.32m KG-DP・DP-DP	天沼浄水場～天沼町二丁目
⑥ 城南幹線	φ 400～φ 350 537～400	1:3.48m KG-DP・DP	天沼浄水場～天沼町
⑦ 古沢幹線	φ 300～φ 350 547～400	1:11.91m KG-DP・KG-DP・DP・SG-DP・KG-DP	天沼浄水場～天沼町二丁目・天沼町二丁目
⑧ 西町幹線	φ 400 537～400	1:2.54m KG-DP・KG-DP・DP	天沼浄水場～天沼町二丁目
⑨ 五福幹線	φ 400～φ 350 543	1:1.50m KG-DP	天沼浄水場～天沼町
⑩ 水橋幹線	φ 400 546～557	1:4.20m KG-DP	天沼浄水場～天沼町
⑪ 針原幹線	φ 400 547	1:1.85m KG-DP	天沼浄水場～天沼町
⑫ 奥羽和合幹線	φ 300～φ 350 547～400	1:11.35m KG-DP・SG・DP	天沼浄水場～天沼町二丁目・天沼町二丁目
⑬ 中川原幹線	φ 300 545	1:2.05m KG-DP	天沼浄水場～天沼町
⑭ 中区幹線	φ 400～φ 350 551	1:4.70m KG-DP・KG-DP	天沼浄水場～天沼町
⑮ 新南部幹線	φ 1,350～φ 500 547～400	1:1.19m KG-DP (φ 510～DP)	天沼浄水場～天沼町
⑯ 磯部中島幹線	φ 300～φ 300 537～400	1:1.94m KG-DP・KG-DP	天沼浄水場～天沼町二丁目・天沼町二丁目
⑰ 奥羽幹線	φ 300～φ 350 547～400	1:4.00m KG-DP・SG	天沼浄水場～天沼町

2 導・送・配水管延長

＜令和7年度末＞
(単位：m)

地域	水道管 区分	合計		铸铁管	ダクタイル铸铁管		鋼管		石綿管	ビニル管	ポリエチレン管		ヒューム 管
		全体	うち耐震管		全体	うち耐震管	全体	うち耐震管			全体	うち耐震管	
富 山 地 域	導水管	915.80	788.80	38.00	778.60	755.60	33.20	33.20					66.00
	送水管	9,572.27	6,467.90	2,020.17	7,190.30	6,310.90	157.00	157.00	204.80				
	配水管	2,229,924.01	1,195,072.77	10,752.53	1,856,775.18	1,141,194.73	36,639.14	17,867.04	3,067.20	277,582.16	45,107.80	36,011.00	
大 沢 野 地 域	導水管	3,296.50	2,621.30		710.70	369.00	98.90	17.90	41.00		2,445.90	2,234.40	
	送水管	8,024.30	5,235.20		5,336.20	3,075.70	571.30	42.70			2,116.80	2,116.80	
	配水管	199,706.95	48,510.20		93,622.00	36,889.30	1,780.30	1,119.90		93,173.55	11,131.10	10,501.00	
大 地 山 域	導水管	2,180.60	867.60		360.70	24.70	391.60	391.60		977.00	451.30	451.30	
	送水管	10,851.00	826.00		5,088.90	67.90	3,432.60	758.10		1,658.50	671.00		
	配水管	85,827.90	14,754.70		41,935.00	6,761.80	4,852.40	824.20		31,726.80	7,313.70	7,168.70	
八 尾 地 域	導水管	4,959.80	291.50		892.60	289.80	2,203.20	1.70		1,864.00			
	送水管	20,031.97	5,422.70		13,747.07	3,334.50	3,123.70	51.90		1,124.90	2,036.30	2,036.30	
	配水管	231,174.88	32,956.90	697.80	151,616.52	24,839.40	1,510.44	554.50		67,663.42	9,686.70	7,563.00	
婦 中 地 域	導水管	8,031.20	782.30		7,823.30	576.00	207.90	206.30					
	送水管	4,315.50	3,752.50		4,309.10	3,746.10	6.40	6.40					
	配水管	309,991.64	109,341.10		261,096.14	102,546.90	1,457.00	1,062.60		41,706.90	5,731.60	5,731.60	
山 田 地 域	導水管	1,336.30								1,336.30			
	送水管	29,629.01	2,228.75		22,765.40	1,147.70	5,808.11	194.55		169.00	886.50	886.50	
	配水管	27,275.70	7,907.20		17,102.00	4,827.50	439.80	88.90		6,580.10	3,153.80	2,990.80	
細 入 地 域	導水管	10,134.40	464.00		890.40	43.10	176.80	17.10		6,973.70	2,093.50	403.80	
	送水管	3,964.50	2,525.40		2,525.40	2,525.40	1,439.10						
	配水管	20,118.40	3,601.30		7,385.10	3,103.60	286.30	9.00		11,958.30	488.70	488.70	
合 計	導水管	30,854.60	5,815.50	38.00	11,456.30	2,058.20	3,111.60	667.80	41.00	11,151.00	4,990.70	3,089.50	66.00
	送水管	86,388.55	26,458.45	2,020.17	60,962.37	20,208.20	14,538.21	1,210.65	204.80	2,952.40	5,710.60	5,039.60	
	配水管	3,104,019.48	1,412,144.17	11,450.33	2,429,531.94	1,320,163.23	46,965.38	21,526.14	3,067.20	530,391.23	82,613.40	70,454.80	
	計	3,221,262.63	1,444,418.12	13,508.50	2,501,950.61	1,342,429.63	64,615.19	23,404.59	3,313.00	544,494.63	93,314.70	78,583.90	66.00

耐震化率 44.84%

注) 水道管区分について

導水管・・・水源で取水した水道原水（河川水や地下水など）を浄水施設へ導くための水道管
 送水管・・・浄水施設で浄化処理（消毒等）した浄水（水道水）を配水池へ送るための水道管
 配水管・・・配水池から家庭などへ水道水を供給するための水道管

3 水源別配水量調べ

<令和7年度末>

			総配水量	1日最大配水量	左の 月日	1日平均配水量
			m³/年	m³/日		m³/日
上水道事業	富山地域		37,247,799	124,220	2/9	102,048
	大沢野地域		2,940,519	9,723	2/9	8,056
	大山地域		1,404,580	5,774	2/20	3,848
	八尾地域		2,536,197	8,154	2/9	6,949
	婦中地域		4,057,379	11,640	2/8	11,116
	計		48,186,474			132,017
(旧簡易水道施設)	大沢野地域	猪谷北部	19,490	86	2/16	53
		寺津	17,037	81	7/9	47
		小計	36,527			100
	大山地域	小見	144,236	771	3/25	395
		岡田	10,085	45	2/9	28
		小計	154,321			423
	八尾地域	桐谷	2,232	13	10/25,3/11	6
		小計	2,232			6
	婦中地域	上水道施設より受水	254,656	1,374	2/9	698
		小計	254,656			698
	山田地域	若土及び上水道施設より受水	258,121	894	4/27	707
		小計	258,121			707
	細入地域	猪谷	21,620	130	7/13	59
		片掛	9,993	50	2/8	27
		蟹寺	8,315	36	2/9	23
		笹津	—	—	—	—
		岩稲	27,071	129	2/10	74
		楡原	74,157	371	6/9	204
		庵谷	22,190	84	7/29	61
	小計	163,346			448	
	計		869,203			2,382
(旧飲料水供給施設)	大山地域	才覚地・中地山	4,037	34	3/18	11
		牧	10,968	52	4/23	30
		小佐波	休止中	—	—	—
		小計	15,005			41
	八尾地域	平沢	7,264	37	8/12	20
		三ツ松	2,628	7	—	7
		入谷	0	0	—	0
		小計	9,892			27
計		24,897			68	
(旧小規模水道施設)	八尾地域	下仁歩	1,004	10	1/23	3
		河西	4,156	21	5/9	11
		小計	5,160			14
	山田地域	谷	1,401	9	7/2	4
		小計	1,401			4
	計		6,561			18
合 計			49,087,135			134,485

4 水質検査状況

水質検査項目・検査頻度

<令和7年度末>

	水質基準項目	基準値	原水（37項目）			浄水（49項目）			給水栓（51項目）		備考
			表流水、伏流水		地下水等	沈殿ろ過、緩速ろ過		消毒のみ	月1回	年4回	
			年8～12回	年1～4回	年1～4回	年8～12回	年3～4回	年1回			
1	一般細菌	100個/㎖以下	○		○	○		○	○		病原生物の代替指標
2	大腸菌	検出されないこと	○		○	○		○	○		
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/ℓ以下	○		○	○		○	○		無機物・重金属
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/ℓ以下		○	○		○	○		○	
5	セレン及びその化合物	0.01mg/ℓ以下	○		○	○		○	○		
6	鉛及びその化合物	0.01mg/ℓ以下	○		○	○		○	○		
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/ℓ以下	○		○	○		○	○		
8	六価クロム化合物	0.02mg/ℓ以下	○		○	○		○	○		
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/ℓ以下		○	○		○	○		○	
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/ℓ以下		○	○		○	○		○	
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/ℓ以下		○	○		○	○		○	
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/ℓ以下		○	○		○	○		○	
13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	○		○	○		○	○		
14	四塩化炭素	0.002mg/ℓ以下		○	○		○	○		○	一般有機物
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/ℓ以下		○	○		○	○		○	
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ以下		○	○		○	○		○	
17	ジクロロメタン	0.02mg/ℓ以下		○	○		○	○		○	
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下		○	○		○	○		○	
19	トリクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下		○	○		○	○		○	
20	ベンゼン	0.01mg/ℓ以下		○	○		○	○		○	
21	塩素酸	0.6mg/ℓ以下					○	○		○	消毒副生成物
22	クロロ酢酸	0.02mg/ℓ以下					○	○		○	
23	クロロホルム	0.06mg/ℓ以下					○	○		○	
24	ジクロロ酢酸	0.03mg/ℓ以下					○	○		○	
25	ジブromクロロメタン	0.1mg/ℓ以下					○	○		○	
26	臭素酸	0.01mg/ℓ以下					○	○		○	
27	総トリハロメタン	0.1mg/ℓ以下					○	○		○	
28	トリクロロ酢酸	0.03mg/ℓ以下					○	○		○	
29	ブromジクロロメタン	0.03mg/ℓ以下					○	○		○	
30	ブromホルム	0.09mg/ℓ以下					○	○		○	
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/ℓ以下					○	○		○	
32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	○		○	○		○	○		着色
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/ℓ以下	○		○	○		○	○		
34	鉄及びその化合物	0.3mg/ℓ以下	○		○	○		○	○		
35	銅及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	○		○	○		○	○		味 着色
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/ℓ以下	○		○	○		○	○		
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/ℓ以下	○		○	○		○	○		味
38	塩化物イオン	200mg/ℓ以下	○		○	○		○	○		
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	300mg/ℓ以下	○		○	○		○	○		味
40	蒸発残留物	500mg/ℓ以下		○	○		○	○		○	
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/ℓ以下		○	○		○	○		○	発泡
42	ジェオスミン	0.00001mg/ℓ以下		※	※					※	カビ臭
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/ℓ以下		※	※					※	
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/ℓ以下		○	○		○	○		○	発泡
45	フェノール類	0.005mg/ℓ以下		○	○		○	○		○	臭気
46	有機物（全有機炭素の量）	3mg/ℓ以下	○		○	○		○	○		味
47	pH値	5.8～8.6	○		○	○		○	○		基礎的性状
48	味	異常でないこと				○		○	○		
49	臭気	異常でないこと	○		○	○		○	○		
50	色度	5度以下	○		○	○		○	○		
51	濁度	2度以下	○		○	○		○	○		

※ジェオスミン、2-メチルイソボルネオールは藻類が発生しやすい時期に年1回検査を実施。

5 給水工事受付状況

<令和7年度末>

工 事 種 別	件 数
新 設	1,728 件
改 造	1,379 件
そ の 他	532 件
計	3,639 件

6 量水器取替状況、給水装置・配水施設漏水修繕状況

<令和7年度末>

量 水 器 取 替 (個)	23,717
給水装置漏水修繕 (件)	342
配水施設漏水修繕 (件)	86

7 震災対策

1 管路の耐震化 <令和7年度末>

管 路 総 延 長	3,221,262.63	m
耐 震 化 延 長	1,444,418.12	m
耐 震 化 率	44.84	%

2 緊急用給水設備の整備 <令和7年度末>

緊 急 用 給 水 設 備 数	25 井
-----------------	------

災害時には、この緊急用給水栓1井で、市民約5,000人に生活用水を供給できるものと試算している。

3 耐震性貯水槽の整備 <令和7年度末>

設置場所	貯水量 (m ³)	設置年度
城 南 公 園	100	H9
岩 瀬 小 学 校	100	H11
呉 羽 小 学 校	100	H13
四 方 小 学 校	100	H15
水 橋 西 部 小 学 校	60	H17
計	460	

緊急時には、この貯水槽5基で市民約153,000人に1日分(3ℓ)の飲料水を供給できるものと試算している。

4 防災備蓄状況 <令和7年度末>

区 分	品 目	数 量	備 考
応 急 復 旧 用 資 材	曲管類	42 個	φ250～φ1350
	継手類	178 個	継輪、特殊押輪類
	補修用金具	81 個	三割ジョイント、クランプ等
応 急 給 水 用 資 機 材	給水車 (3.6t)	1 台	
	給水車 (2t)	2 台	
	給水タンク (2t)	14 基	
	給水タンク (1.5t)	2 基	
	給水タンク (1t)	7 基	
	応急給水用コンテナ	36 基	1,000ℓ
	ビニール袋	12,226 袋	6ℓ用袋
	揚水ポンプ	15 台	φ50mmエンジン
資 材 置 場	備蓄資材収納庫	5 棟	上下水道局、流杉、和合、花木、河原町
	備蓄資材置場	6 か所	流杉、和合、大山、河原町、下井田新、古里

Ⅲ 料金制度

1 水道料金及び加入金表

(1) 水道料金表 (1ヶ月につき)

【H20.4.1改定】

①一般用

(税込み)

基本料金			従量料金		
メーターの口径 (mm)	基本水量 (m ³)	金額(円)	使用水量		単位(円) (1m ³ につき)
13	(なし)	440	メーターの口径が 20mm以下のもの	10m ³ までの分	66
20		440		10m ³ を超え 20m ³ までの分	121
25		660		20m ³ を超え 30m ³ までの分	143
30		660		30m ³ を超え 50m ³ までの分	154
40		660		50m ³ を超え 100m ³ までの分	165
50		2,200		100m ³ を超え 500m ³ までの分	176
75		2,200		500m ³ を超え 1000m ³ までの分	187
100		2,200		1000m ³ を 超える分	192.5
150		5,500	メーターの口径が 25mm以上のもの	10m ³ までの分	66
200		5,500		10m ³ を超え 20m ³ までの分	154
				20m ³ を超え 30m ³ までの分	165
				30m ³ を超え 50m ³ までの分	176
				50m ³ を超え 100m ³ までの分	209
				100m ³ を超え 500m ³ までの分	220
				500m ³ を超え 1000m ³ までの分	231
				1000m ³ を 超える分	236.5

②公衆浴場用

(税込み)

基本料金		従量料金	
基本水量(m ³)	金額(円)	使用水量	単位(円)(1m ³ につき)
50	3,465	50m ³ を超える分	55

③船舶用

(税込み)

使用水量1m ³ につき242円

④臨時用

(税込み)

基本料金		従量料金	
基本水量(m ³)	金額(円)	使用水量	単位(円)(1m ³ につき)
10	10,450	10m ³ を超える分	308

(2) 水道加入金

【H20.4.1改定】

(税込み)

	口径(mm)	金額(円)
水道加入金	13	49,500
	20	82,500
	25	209,000
	30	385,000
	40	693,000
	50	1,188,000
	75	3,080,000
	100	6,050,000
	150	16,940,000
	200	管理者の定める額

【参考】 料金改定の推移

(平成13年度までは、旧富山市の場合)

時 期	平均改定率
平成 4年 4月 1日	9.60%
平成 7年 4月 1日	19.38%
平成13年 4月 1日	15.81%
平成20年 4月 1日	13.50%

※平成元年 4月 1日 消費税の導入 (3%) に伴う料金改定
 ※平成 9年 4月 1日 消費税率変更 (3% → 5%) に伴う料金改定
 ※平成26年 4月 1日 消費税率変更 (5% → 8%) に伴う料金改定
 ※令和元年10月 1日 消費税率変更 (8% → 10%) に伴う料金改定

2 有収水量の用途別・段階別構成

用途	口径	区分	令和7年度		令和6年度		令和5年度	
			数値	構成比(%)	数値	構成比(%)	数値	構成比(%)
一般用	13mm	件数(件)	298,290	26.5	299,839	26.8	302,371	27.3
		水量(m³)	7,977,287	18.4	8,080,002	18.8	8,352,299	19.3
		料金(円)	950,368,716	17.0	961,698,184	17.2	991,262,759	17.6
	20mm	件数(件)	800,635	70.8	789,378	70.5	779,614	70.0
		水量(m³)	27,306,181	63.2	27,149,945	63.0	27,188,701	62.6
		料金(円)	3,139,833,689	56.0	3,121,419,630	55.9	3,124,136,608	55.6
	25mm	件数(件)	20,211	1.8	20,160	1.8	20,119	1.8
		水量(m³)	1,437,881	3.3	1,424,754	3.3	1,459,722	3.4
		料金(円)	236,656,465	4.2	234,120,145	4.2	240,693,845	4.3
	30mm	件数(件)	1,615	0.1	1,543	0.1	1,504	0.1
		水量(m³)	237,419	0.5	225,364	0.5	226,556	0.5
		料金(円)	41,553,305	0.7	39,358,095	0.7	39,801,705	0.7
	40mm	件数(件)	7,014	0.6	6,887	0.6	6,850	0.6
		水量(m³)	2,132,715	4.9	2,075,119	4.8	2,122,721	4.9
		料金(円)	399,437,145	7.1	388,137,660	7.0	397,969,066	7.1
	50mm	件数(件)	2,547	0.2	2,508	0.2	2,484	0.2
		水量(m³)	2,165,608	5.0	2,109,643	4.9	2,098,623	4.8
		料金(円)	437,929,875	7.8	426,527,448	7.6	424,231,308	7.6
	75mm	件数(件)	523	0.0	510	0.0	502	0.0
		水量(m³)	1,166,770	2.7	1,189,675	2.8	1,112,839	2.6
		料金(円)	243,157,551	4.3	248,182,413	4.5	231,688,924	4.1
	100mm	件数(件)	73	0.0	69	0.0	63	0.0
		水量(m³)	282,069	0.7	296,663	0.7	302,069	0.7
		料金(円)	59,574,393	1.1	62,637,161	1.1	63,816,995	1.1
	150mm	件数(件)	30	0.0	30	0.0	30	0.0
		水量(m³)	222,371	0.5	219,782	0.5	227,601	0.5
		料金(円)	47,379,590	0.8	46,812,915	0.8	48,488,430	0.9
	200mm	件数(件)	6	0.0	6	0.0	6	0.0
		水量(m³)	233,522	0.5	232,700	0.5	219,185	0.5
		料金(円)	50,101,630	0.9	49,924,900	0.9	47,019,175	0.8
	計	件数(件)	1,130,944	100.0	1,120,930	100.0	1,113,543	100.0
		水量(m³)	43,161,823	99.7	43,003,647	99.8	43,310,316	99.8
		料金(円)	5,605,992,359	99.9	5,578,818,551	99.9	5,609,108,815	99.8
湯屋用		件数(件)	96	0.0	96	0.0	97	0.0
		水量(m³)	115,334	0.3	94,856	0.2	95,871	0.2
		料金(円)	6,078,500	0.1	5,055,300	0.1	5,115,810	0.1
船舶用		件数(件)	20	0.0	23	0.0	24	0.0
		水量(m³)	9,354	0.0	9,596	0.0	15,719	0.0
		料金(円)	2,057,880	0.0	2,111,120	0.0	3,458,180	0.1
臨時用		件数(件)	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		水量(m³)	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		料金(円)	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計		件数(件)	1,131,060	100.0	1,121,049	100.0	1,113,664	100.0
		水量(m³)	43,286,511	100.0	43,108,099	100.0	43,421,906	100.0
		料金(円)	5,614,128,739	100.0	5,585,984,971	100.0	5,617,682,805	100.0

※ 消火栓使用にかかる水量・料金は除く。(R7消火栓使用水量〔有収水量分〕：1,470m³)

3 定期検針地区別表

奇数月検針	
地域	地区名
富山	総曲輪
	愛宕
	安野屋
	八人町
	柳町
	東部
	豊田
	広田
	新庄（新庄北含む）
	藤ノ木
	山室
	山室中部
	太田
	蜷川
	新保
	熊野
	月岡
	水橋中部
	水橋西部
	水橋東部
	三郷
	上条
	光陽（旧蜷川の一部）
婦中	速星地区
	鵜坂地区
	朝日地区
	宮川地区
	婦中熊野地区
	古里地区
	音川地区
	神保地区

偶数月検針	
地域	地区名
富山	五番町
	清水町
	星井町
	西田地方
	堀川
	堀川南
	奥田
	奥田北
	桜谷
	五福
	神明
	岩瀬
	萩浦
	大広田
	浜黒崎
	針原
	四方
	八幡
	草島
	倉垣
	呉羽
	長岡
	寒江
大沢野	古沢
	老田
	池多
	光陽（旧西田地方、堀川の各一部）
	下夕地区
大山	小羽地区
	船峠地区
	大沢野地区
	大久保地区
八尾	上滝地区
	大山地区
	大庄地区
	福沢地区
	八尾地区
	保内地区
	杉原地区
	卯花地区
山田	室牧地区
	黒瀬谷地区
	野積地区
	仁歩地区
細入	山田南部地区
	山田中部地区
山田	山田西部地区
	山田東部地区
細入	北部地区
	南部地区

4 料金収納の状況

1 納付方法状況

<令和7年度末>(税込み)

口座振替		納付書払い		計	
件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
927,206	5,105,194,125	203,850	1,070,330,999	1,131,056	6,175,525,124
(81.98%)	(82.67%)	(18.02%)	(17.33%)	(100.00%)	(100.00%)

2 収納状況等(決算後)

<令和7年度末>(税込み)

年度		調定額(円)	収入額(円)	未収入額(円)	件数	収納率(%)	備考
現年度分	7	6,175,525,124	5,541,044,413	634,480,711	139,552	89.726	
過年度分	6	6,116,782,093	6,113,315,767	3,466,326	1,169	99.943	
	5	6,114,724,099	6,112,663,388	2,060,711	894	99.966	
	4	6,202,101,682	6,199,927,623	2,174,059	674	99.965	
	3	6,267,832,951	6,266,745,022	1,087,929	512	99.983	
	2	6,334,751,091	6,334,465,686	285,405	317	99.995	
	元以前	133,086,125,452	133,084,577,332	1,548,120	2,937	99.999	
	計	164,122,317,368	164,111,694,818	10,622,550	6,503	99.994	
合 計		170,297,842,492	169,652,739,231	645,103,261	146,055	99.621	

IV 財政統計

1 損益計算書

科 目	令和 7 年度		令和 6 年度		令和 5 年度	
	金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)
営業収益	5,971,254,327	84.9	5,865,959,234	75.4	5,882,411,377	85.0
(1)給水収益	5,614,618,239	79.8	5,567,647,565	71.6	5,577,158,404	80.6
(2)受託工事収益	12,550,840	0.2	8,722,200	0.1	10,734,660	0.2
(3)受託事業収益	319,200	0.0	307,600	0.0	293,387	0.0
(4)その他営業収益	343,766,048	4.9	289,281,869	3.7	294,224,926	4.2
営業外収益	1,057,302,106	15.0	1,106,969,925	14.2	1,030,093,787	14.9
(1)受取利息	416,161	0.0	9,895	0.0	0	0.0
(2)一般会計負担金	21,425,000	0.3	21,227,000	0.3	21,630,000	0.3
(3)国庫補助金	0	0.0	1,212,631	0.0	560,862	0.0
(4)水道加入金	186,495,000	2.7	167,470,000	2.1	157,370,000	2.3
(5)長期前受金戻入	845,471,631	12.0	849,952,416	10.9	838,693,234	12.1
(6)雑収益	3,494,314	0.0	67,097,983	0.9	11,839,691	0.2
特別利益	8,148,062	0.1	804,303,023	10.4	5,463,908	0.1
(1)固定資産売却益	6,061,093	0.1	12,852,537	0.2	5,463,908	0.1
(2)長期前受金戻入	1,937,469	0.0	225,065	0.0	0	0.0
(3)過年度損益修正益	149,500	0.0	778,959,147	10.0	0	0.0
(4)その他特別利益	0	0.0	12,266,274	0.2	0	0.0
水道事業収益	7,036,704,495	100.0	7,777,232,182	100.0	6,917,969,072	100.0
営業費用	6,067,013,439	91.5	5,978,298,612	81.7	6,136,381,039	91.3
(1)原水及び浄水費	662,847,672	10.0	640,282,608	8.8	570,875,471	8.5
(2)配水及び給水費	874,966,271	13.2	802,782,565	11.0	832,987,109	12.3
(3)受託工事費	26,241,933	0.4	14,964,800	0.2	17,265,390	0.3
(4)業務費	471,829,045	7.1	454,741,579	6.2	433,547,374	6.5
(5)総係費	292,288,152	4.4	253,984,052	3.5	274,767,241	4.1
(6)減価償却費	3,702,686,099	55.9	3,736,088,048	51.0	3,691,595,685	54.9
(7)資産減耗費	36,154,267	0.5	75,454,960	1.0	315,342,769	4.7
営業外費用	545,903,054	8.3	544,453,626	7.4	562,806,263	8.4
(1)支払利息及び企業債取扱諸費	535,316,638	8.1	532,730,213	7.2	553,917,397	8.3
(2)雑支出	10,586,416	0.2	11,723,413	0.2	8,888,866	0.1
特別損失	15,143,845	0.2	797,266,643	10.9	19,513,965	0.3
(1)固定資産売却損	58,942	0.0	68,876	0.0	34,387	0.0
(2)減損損失	7,880,445	0.1	385,125	0.0	336,258	0.0
(3)過年度損益修正損	7,204,458	0.1	796,812,642	10.9	19,143,320	0.3
水道事業費用	6,628,060,338	100.0	7,320,018,881	100.0	6,718,701,267	100.0
当年度純利益	408,644,157	—	457,213,301	—	199,267,805	—

2 貸借対照表

科 目	令和7年度		令和6年度		令和5年度	
	金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)
固定資産	85,972,387,734	96.6	86,344,408,780	96.9	87,065,487,375	96.8
(1)有形固定資産	85,827,240,521	96.4	86,189,644,945	96.7	86,910,605,907	96.6
イ 土地	1,496,383,889	1.7	1,496,077,856	1.7	1,497,471,595	1.7
ロ 立木	4,711,057	0.0	4,711,057	0.0	4,711,057	0.0
ハ 建物	1,549,587,047	1.7	1,585,460,679	1.8	1,668,296,110	1.9
ニ 構築物	69,103,444,374	77.6	70,206,773,099	78.8	72,534,014,996	80.6
ホ 機械及び装置	3,833,630,906	4.3	4,076,893,104	4.6	4,171,056,578	4.6
ヘ 量水器	166,617,779	0.2	173,375,604	0.1	193,403,765	0.2
ト 車両運搬具	13,914,915	0.0	16,446,233	0.0	18,231,293	0.0
チ 工具器具及び備品	46,222,084	0.1	55,830,097	0.1	63,691,537	0.1
リ 建設仮勘定	9,612,728,470	10.8	8,574,077,216	9.6	6,759,728,976	7.5
(2)無形固定資産	137,710,213	0.2	147,326,835	0.2	147,444,468	0.2
イ 電話加入権	6,477,240	0.0	6,477,240	0.0	6,477,240	0.0
ロ 施設利用権	131,232,973	0.2	140,849,595	0.2	140,967,228	0.2
(3)投資その他の資産	7,437,000	0.0	7,437,000	0.0	7,437,000	0.0
イ 出資金	7,437,000	0.0	7,437,000	0.0	7,437,000	0.0
流動資産	3,028,884,960	3.4	2,794,474,055	3.1	2,897,222,695	3.2
(1)現金預金	1,665,618,673	1.9	1,786,111,707	2.0	1,798,137,529	2.0
(2)未収金	743,318,089	0.8	709,867,540	0.8	749,851,978	0.8
(3)貯蔵品	51,588,198	0.1	54,134,808	0.1	45,373,188	0.1
(4)前払金	568,360,000	0.6	244,360,000	0.2	303,860,000	0.3
資産合計	89,001,272,694	100.0	89,138,882,835	100.0	89,962,710,070	100.0

科 目	令和 7 年度		令和 6 年度		令和 5 年度	
	金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)	金 額 (円)	構成比 (%)
固定負債	34,877,980,070	39.2	35,056,328,238	39.4	35,127,375,987	39.1
(1)企業債	34,637,056,435	38.9	34,779,005,495	39.0	34,789,980,119	38.7
(2)引当金	240,923,635	0.3	277,322,743	0.4	337,395,868	0.4
イ 退職給付引当金	218,949,987	0.3	224,629,095	0.3	237,626,220	0.3
ロ 修繕引当金	21,973,648	0.0	52,693,648	0.1	99,769,648	0.1
流動負債	3,131,933,200	3.5	3,049,033,439	3.4	3,268,588,049	3.6
(1)企業債	2,352,049,060	2.7	2,367,274,624	2.7	2,416,964,264	2.7
(2)未払金	653,643,921	0.7	575,202,882	0.6	749,093,636	0.8
(3)未払費用	11,619,913	0.0	9,833,718	0.0	12,382,087	0.0
(4)引当金	72,976,104	0.1	67,516,122	0.1	64,617,000	0.1
(5)その他流動負債	41,644,202	0.0	29,206,093	0.0	25,531,062	0.0
繰延収益	16,869,807,392	19.0	17,389,658,283	19.5	18,451,949,778	20.5
(1)長期前受金	16,869,807,392	19.0	17,389,658,283	19.5	18,451,949,778	20.5
イ 受贈財産評価額	2,740,619,158	3.1	2,781,947,440	3.1	3,531,954,800	3.9
ロ 国庫補助金	3,225,427,416	3.6	3,058,629,741	3.4	2,694,399,704	3.0
ハ 県補助金	70,052,133	0.1	73,365,985	0.1	76,683,225	0.1
ニ 工事負担金	10,162,819,130	11.4	10,766,882,535	12.1	11,401,830,724	12.7
ホ その他長期前受金	670,889,555	0.8	708,832,582	0.8	747,081,325	0.8
負債合計	54,879,720,662	61.7	55,495,019,960	62.3	56,847,913,814	63.2
資本金	33,412,904,557	37.5	32,886,646,256	36.9	32,615,528,451	36.3
(1)資本金	33,412,904,557	37.5	32,886,646,256	36.9	32,615,528,451	36.3
剰余金	708,647,475	0.8	757,216,619	0.8	499,267,805	0.5
(1)資本剰余金	3,318	0.0	3,318	0.0	0	0.0
イ 受贈財産評価額	3,318	0.0	3,318	0.0	0	0.0
(2)利益剰余金	708,644,157	0.8	757,213,301	0.8	499,267,805	0.5
イ 利益積立金	300,000,000	0.3	300,000,000	0.3	300,000,000	0.3
ロ 当年度未処分利益剰余金	408,644,157	0.5	457,213,301	0.5	199,267,805	0.2
資本合計	34,121,552,032	38.3	33,643,862,875	37.7	33,114,796,256	36.8
負債・資本合計	89,001,272,694	100.0	89,138,882,835	100.0	89,962,710,070	100.0

3 費用構成表

年 度 項 目 科 目		令和7年度			令和6年度			令和5年度		
		金 額 (千円)	構成比 (%)	1 m ³ 当り 単 価 (円)	金 額 (千円)	構成比 (%)	1 m ³ 当り 単 価 (円)	金 額 (千円)	構成比 (%)	1 m ³ 当り 単 価 (円)
職 員 給 与 費	基 本 給	323,743	4.92	7.47	310,117	4.76	7.20	309,478	4.63	7.13
	手 当	172,159	2.61	3.98	159,163	2.45	3.69	156,327	2.34	3.60
	退職給付費	20,595	0.31	0.48	0	0.00	0.00	12,176	0.18	0.28
	法定福利費	96,600	1.47	2.23	87,616	1.35	2.03	86,815	1.30	2.00
	計	613,097	9.31	14.16	556,896	8.56	12.92	564,796	8.45	13.01
支 払 利 息		535,317	8.13	12.37	532,730	8.19	12.36	553,917	8.29	12.76
減 価 償 却 費		3,702,686	56.21	85.54	3,736,088	57.41	86.66	3,691,596	55.25	85.01
動 力 費		241,552	3.67	5.58	239,978	3.69	5.57	215,534	3.23	4.96
修 繕 費		240,188	3.65	5.55	207,106	3.18	4.80	172,287	2.58	3.97
材 料 費		19,468	0.30	0.45	17,843	0.27	0.41	20,217	0.30	0.47
薬 品 費		52,317	0.79	1.21	44,834	0.69	1.04	44,374	0.66	1.02
路 面 復 旧 費		57,903	0.88	1.34	38,951	0.60	0.90	51,121	0.77	1.18
そ の 他		1,124,147	17.06	25.96	1,133,361	17.41	26.30	1,368,080	20.47	31.50
合 計		6,586,675	100.00	152.16	6,507,787	100.00	150.96	6,681,922	100.00	153.88
長期前受金戻入		△ 845,472	－	△ 19.53	△ 849,952	－	△ 19.72	△ 838,693	－	△ 19.31
給 水 原 価		5,741,203	－	132.63	5,657,835	－	131.24	5,843,229	－	※134.56
給 水 収 益		5,614,618	－	129.70	5,567,648	－	129.15	5,577,158	－	128.44
有 収 水 量		43,287,981m ³			43,109,547m ³			43,423,307m ³		

※「令和5年度 上下水道事業年報」
の数値を訂正

4 供給単価及び給水原価

(単位：円)

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
1 m ³ 当たり供給単価 (A)	129.70	129.15	128.44
1 m ³ 当たり給水原価 (B)	132.63	131.24	※134.56
供給益(△) 損 (A-B)	△ 2.93	△ 2.09	△ 6.12

※「令和5年度 上下水道事業年報」の数値を訂正

5 企業債の状況

<令和7年度末>

上水債

(単位：円)

種別	発行総額	未償還残高	
		元金	利息
財政融資資金	24,749,400,000	9,481,914,166	1,093,894,081
地方公共団体金融機構	40,900,300,000	26,920,299,921	4,555,121,121
市中銀行等	324,500,000	324,500,000	27,623,327
計	65,974,200,000	36,726,714,087	5,676,638,529

最高利率

3.15% 平成7年度 財政融資資金

最低利率

0.30% 令和元年度 地方公共団体金融機構

簡水債

(単位：円)

種別	発行総額	未償還残高	
		元金	利息
財政融資資金	1,018,600,000	178,951,058	11,260,549
地方公共団体金融機構	233,300,000	83,440,350	6,959,320
計	1,251,900,000	262,391,408	18,219,869

※ 簡水には、飲料水供給施設・小規模水道を含む。

最高利率

3.15% 平成7年度 財政融資資金

最低利率

0.90% 平成15年度 財政融資資金

合計

(単位：円)

種別	発行総額	未償還残高	
		元金	利息
財政融資資金	25,768,000,000	9,660,865,224	1,105,154,630
地方公共団体金融機構	41,133,600,000	27,003,740,271	4,562,080,441
市中銀行等	324,500,000	324,500,000	27,623,327
計	67,226,100,000	36,989,105,495	5,694,858,398

6 経営分析

(1) 経営比率

分 析 項 目		算 定 方 法	令和7年度	令和6年度	令和5年度	説 明
資 産 ・ 資 本 構 成 比 率	固 定 資 産 構 成 比 率 (%)	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{総 資 産}} \times 100$	96.60	96.87	96.78	総資産の固定化の度合を表す。 比率は一般的に高いが、低い ほど良い。
	有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 率 (%)	$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	55.46	54.04	51.99	資産の減価償却の割合を表す。 比率は30%位が適当。
	固 定 負 債 構 成 比 率 (%)	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本（総資産）}} \times 100$	39.19	39.33	39.05	固定負債と総資本との割合を 表す。 比率は低いほど良い。
	自 己 資 本 構 成 比 率 (%)	$\frac{\text{資本金+剰余金+繰延収益}}{\text{総資本（総資産）}} \times 100$	57.29	57.25	57.32	総資本のなかに占める自己 資本の割合。 比率は高いほど良い。
	固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率 (%)	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本金+剰余金+固定負債+繰延収益}} \times 100$	100.12	100.30	100.43	長期適合率。 比率は100%以下が適当。
	固 定 比 率 (%)	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本金+剰余金+繰延収益}} \times 100$	168.60	169.19	168.84	資本の固定状態から資本的 弾力性をみる。 比率は100%以下が適当。
	流 動 比 率 (%)	$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	96.71	91.65	88.64	企業の支払能力をみる。
	酸 性 試 験 比 率 (当 座 比 率) (%)	$\frac{\text{現金預金+未収金}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	76.92	81.86	77.95	流動資産のうち現金預金及び 現金化されるものにより支払 能力をみる。

分 析 項 目		算 定 方 法	令和7年度	令和6年度	令和5年度	説 明
回 転 率	自 己 資 本 回 転 率 (回)	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本}+\text{期末自己資本})\times 1/2}$ ※自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益	0.12	0.11	0.11	自己資本の利用度を表す。 回転は多いほど良い。
	固 定 資 産 回 転 率 (回)	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産}+\text{期末固定資産})\times 1/2}$	0.07	0.07	0.07	固定資産の利用度を表す。 回転は多いほど良い。
	減 価 償 却 率 (%)	$\frac{\text{当 年 度 減 価 償 却 費}}{\text{有形固定資産}+\text{無形固定資産}-\text{土地}-\text{建設仮勘定}+\text{当年度減価償却費}}\times 100$	4.71	4.67	4.48	減価償却費の割合をみる。
	流 動 資 産 回 転 率 (回)	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産}+\text{期末流動資産})\times 1/2}$	2.05	2.06	1.99	流動資産の使用利用度を表す。
	未 収 金 回 転 率 (回)	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{(\text{期首未収金}+\text{期末未収金})\times 1/2}$	8.18	8.01	7.72	未収金の回収の程度を表す。 数値が大きいほど、未収金の回転速度が良好。
損 益 比 率	総 資 本 利 益 率 (%)	$\frac{\text{当年度経常利益}(\text{当年度経常損失})}{(\text{期首総資本}+\text{期末総資本})\times 1/2}\times 100$	0.47	0.50	0.24	総資本に対する経常利益の割合を表す。
	総 収 支 比 率 (%)	$\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}}\times 100$	106.17	106.25	102.97	収益と費用の相対的な関連性を表す。 比率は 100%以上は益。 // 100%以下は損。 // 大きいほど良い。
	経 常 収 支 比 率 (%)	$\frac{\text{営業収益}+\text{営業外収益}}{\text{営業費用}+\text{営業外費用}}\times 100$	106.29	106.90	103.18	経常的な収支を表す。 比率は100%以上大きいほど良い。
	営 業 収 支 比 率 (%)	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{営業費用}-\text{受託工事費用}}\times 100$	98.64	98.22	95.96	業務活動能率を表す。 比率は100%以上大きいほど良い。

分 析 項 目		算 定 方 法	令和7年度	令和6年度	令和5年度	説 明
損 益 比 率	利 子 負 担 率 (%)	$\frac{\text{支払利息及び企業債取扱諸費}}{\text{一時借入金} + \text{企業債}} \times 100$	1.45	1.43	1.49	支払利息の割合をみる。 比率は小さいほど良い。
	企業債償還元金 対 減価償却費比率 (%)	$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費} - \text{長期前受金戻入}} \times 100$	82.85	83.74	※87.14	企業債元金とその補てん 財源である減価償却費に 占める割合を表す。 比率は小さいほど良い。
	企業債償還元金 対 料金収入比率 (%)	$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{料 金 収 入}} \times 100$	42.16	43.41	44.58	比率は小さいほど良い。
	職 員 一 人 当 り 有 形 固 定 資 産 (千円)	$\frac{\text{期末有形固定資産}}{\text{損益勘定所属職員数} + \text{資本勘定所属職員数}} \div 1,000$	739,890	756,050	742,826	職員一人当りの有形固定 資産額をみる。 数値は大きいほど良い。

※「令和5年度 上下水道事業年報」の数値を修正

(2) 業務比率

分 析 項 目		算 定 方 法	令和7年度	令和6年度	令和5年度	説 明
負 荷 率 (%)		$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日最大配水量}} \times 100$	83.09	80.44	87.14	施設が年間を通じて有効に 使用されているかをみる。
施 設 利 用 率 (%)		$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日施設能力}} \times 100$	67.31	66.62	66.68	施設の利用が有効かつ適切に 行なわれているかをみる。
最 大 稼 働 率 (%)		$\frac{\text{1日最大配水量}}{\text{1日施設能力}} \times 100$	81.01	82.82	76.51	施設の利用及び投資の適正化をみる。
配 水 管 使 用 効 率 (1m当りm³)		$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	15.24	15.11	15.20	導送配水管1m当りの有効利用をみる。 数値は大きいほど良い。

分 析 項 目	算 定 方 法	令和7年度	令和6年度	令和5年度	説 明
固定資産使用効率 (1万円当りm ³)	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}} \times 10,000$	5.72	5.64	5.61	有形固定資産1万円当りの配水量の使用効率をみる。
供 給 単 価 (1m ³ 当り円)	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	129.70	129.15	128.44	1m ³ の水の販売単価。
給 水 原 価 (1m ³ 当り円)	$\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{長期前受金戻入})}{\text{年間総有収水量}}$	132.63	131.24	134.56	1m ³ の水の生産費。
料 金 回 収 率 (%)	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	97.79	98.41	95.45	給水に要する費用が給水収益によりどの程度回収されているかをみる。
資 本 費 (1m ³ 当り円)	$\frac{\text{企業債利息} + \text{減価償却費} - \text{長期前受金戻入} + \text{受水費中の資本費相当分}}{\text{年間総有収水量}}$	78.37	79.31	78.46	1m ³ の水の生産費のうち 資本費相当額。
職 員 一 人 当 り 給 水 人 口 (人)	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	4,308	4,377	4,356	職員数が適性であるかどうかをみる。 数値は大きいほど良い。
職 員 一 人 当 り 給 水 量 (m ³)	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	470,522	473,731	471,992	労働生産性(職員一人当りの生産量)をみる。 数値は大きいほど良い。
職 員 一 人 当 り 営 業 収 益 (千 円)	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{損益勘定所属職員数}} \div 1,000$	64,769	64,365	63,823	職員一人当りの売上高をみる。 数値は大きいほど良い。
有 収 率 (%)	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	88.19	88.73	89.06	浄水場から配水された水量のうち、料金として徴収される水量の割合。 高いほど良い。